

3月3日定例記者会見事項書

令和7年3月3日（月）午後1時～
市役所本庁舎5階 501 会議室

1. 市長からの発表

- (1) ガイドヘルパー養成のための事業者指定の取組み・・・・・・・・・・（資料No.1）
- (2) 自殺対策強化月間の啓発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（資料No.2）
- (3) イガコレ観光 EXPO2025 の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・（資料No.3）

2. その他

- (1) 人権啓発パネル展の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（資料No.4）

日 時 会場により異なります（詳細は別紙をご覧ください）
場 所 伊賀市本庁舎、寺田市民館、いがまち人権センター
内 容 「部落差別（同和問題）Ⅱ」「福島差別に学ぶ」
「ハンセン病を知る」
「2024 年度いがまち人権センター活動紹介 部落差別と向き合う」
担 当 人権生活環境部 人権政策課（電話 0595-26-9683）

- (2) 伊賀市本庁舎アート情報（3月展示）の開催・・・・・・・・・・（資料No.5）

日 時 3月3日（月）～3月31日（月）※華道は3/3から4/4まで
午前8時30分～午後5時15分（市役所の開庁時間に準ずる）
場 所 伊賀市本庁舎（4階）市民ミニギャラリー
（1階）玄関横
内 容 （4階）現代アート もりざね はるみ さくひんでん 森貫 春美 作品展
（1階）伊賀市寄贈作品展示
しょうが ゆめ くに さかき ばくざん 書画 「夢ノ國カラ」 榊 莫山
担 当 企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室（電話 0595-41-0400）

- (3) 伊賀市長の資産等の公開

閲覧期日 令和7年3月16日から令和12年2月28日まで
＊ただし、土・日・祝日及び12月29日から翌年1月3日までの市の休日を除く
閲覧時間 午前8時30分から午後5時15分まで
閲覧場所 総務部 秘書広報課 広聴広報係（4階）
担 当 総務部 秘書広報課 秘書係（電話 0595-22-9600）

令和7年3月3日定例記者会見（資料No.1）

担当連絡先
健康福祉部 障がい福祉課 担当者名：井上、小倉 電話番号：0595-22-9657

ガイドヘルパー養成のための事業者指定の取組み

発表内容

（１）概要

障がいのある人の外出支援を行うガイドヘルパー（移動支援従業者）を養成する民間事業者を指定するための要綱を制定します。この要綱は、市が研修事業者の指定機関となって従業者の育成に取り組むもので、県内で初めての制定となります。

移動支援（ガイドヘルプ）とは、障がいのある人の外出をサポートする仕事です。

指定を受けた事業者は、ガイドヘルパーの養成研修を行います。

この研修は福祉に関する資格がなくても受講が可能で、概ね３～５日程度で修了できる研修でガイドヘルパーの資格を取得できます。

この資格により従事できるのは、身体介護を伴わない知的・精神障がいのある人の移動支援に限ります。

自立した日常生活または社会参加を行うためには、普段の買い物や余暇活動（散歩、映画、カラオケ等）といった社会参加のための外出活動が不可欠です。

障がいのある人の自立支援につながる移動支援サービスの充実、限りある福祉人材を有効に活用することを目的としています。

（２）要綱施行日

令和7年4月1日

（令和7年度早々に研修事業者の募集開始を予定）

（３）従来との比較

- ・障がいのある人の自立支援を目的とした移動支援サービスの充実。
- ・身体介護を行うことができるヘルパーが、より専門的な支援に専念することができる。
- ・福祉人材の確保、年齢・性別を問わない支援者の充足。

（４）他市の状況

（都道府県）東京都、大阪府、兵庫県、千葉県 など

（市町村）名古屋市、京都市、高知市 など

三重県及び県内市町において制定している自治体はなく、県内初となります。

担当連絡先
健康福祉部 健康推進課 担当者名：山田 電話番号：0595-22-9653

自殺対策強化月間の啓発

1 発表内容

（１）目的

厚生労働省は、3月を「自殺対策強化月間」として、自殺防止に向けた啓発活動を実施しています。

市の自殺対策強化月間の取組みの一つとして、市内商業施設において「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向け啓発活動を行います。

（２）日時

3月12日（水） 午前11時30分～正午

（３）場所

伊賀市四十九町1850番地（イオンタウン） マックスバリュ上野店前

（４）啓発内容

伊賀市と伊賀保健所による自殺対策強化月間啓発活動

健康推進課、伊賀保健所等によるこころの相談窓口パンフレット、啓発物品の配布

午前11時45分から市長が啓発活動に参加予定

2 特記事項

自殺対策強化月間は、日本において自殺防止に向けた取組みを強化する期間として設定されています。自殺対策は社会全体の課題であり、個人の問題としてだけでなく、地域や社会全体の支援が必要です。そのため、国や地方自治体等が連携して啓発活動やイベントを実施しています。

伊賀市においては、令和6年3月に自殺対策を総合的に推進するため、「いのち支える 第2次伊賀市自殺対策行動計画」を策定しました。この計画の最終目標である「誰も自殺に追い込まれることのない伊賀市」として、市民・地域・関係機関・民間団体・企業・学校・行政等が連携・協働し、全ての市民がかけがえのない個人として尊重される社会をめざして、自殺対策に取り組んでいます。

相談してみたら。
少しほっとした。

人に話すことで、
心が軽くなるかもしれません。
匿名でも大丈夫です。
電話でも、SNSでも相談できます。



心がもやもやしたり、ざわついたら、電話やSNSで気軽に相談できます。

相談窓口はこちら

まもろうよこころ

検索



3月は自殺対策強化月間です。

担当連絡先
産業振興部 観光戦略課
担当者名：山田・辻本
電話番号：22-9670

イガコレ観光 EXPO2025 の開催

1 発表事項の概要

2022 年度に策定した「伊賀市観光振興ビジョン」に掲げるめざす姿である「熱量人口の拡大」に向け、これからの観光の在り方を地域の人々で考え、創っていくきっかけとなることを目的に、伊賀の観光に関わる様々な人々が一堂に会するイベントを、市と伊賀上野 DMO が共催します。

2 発表内容

（1）目的

大阪・関西万博の開催やにぎわい忍者回廊 PFI 事業の開業を控え、今後の観光まちづくりを市民との共創により推進していくためのキックオフイベントとして、伊賀の観光に関わる様々な人々が一堂に会するイベントを「イガコレ 観光 EXPO2025」として実施します。

※イガコレ・・・「伊賀のこれから（未来）」「collect colors（多様性）」を想起する言葉として命名。

（2）日時・場所・内容

日時：3月9日（日）10時～16時30分

場所：ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室及び駅前広場

主なプログラムの概要

	名称	概要
1	第2回 U-18 伊賀学王決定戦	中高生3人1組で伊賀学王を決定するクイズイベント (申込：終了)
2	イガコレサミット	伊賀市長と高校生および伊賀と関係の深い有名人が伊賀の未来を語るトークイベント ・ 第1部 (11時15分～12時) 稲森市長&上野高校+愛農学園高校 ・ 第2部 (13時30分～14時30分) 稲森市長&チャンカワイさん+夢眠ねむさん
3	タベコレ×伊賀マルシェ	伊賀の食材をテーマとしたフードイベント。オープンキッチンでの実演なども予定
4	にぎわい忍者回廊プロジェクトオープン前特別内覧会	現在、改修工事が進められている旧上野市庁舎と、新築工事中の伊賀流忍者体験施設の内覧会 (申込：終了)

伊賀のコレカラを考える

イガコレ 観光EXPO 2025!

参加無料

3/9(Sun)

10:00~16:30



最新情報は上記QRコード
「イガコレ 観光EXPO 2025 特設サイト」
で確認ください。

SDGs

おみやげ

インバウンド

直径1.0M
搬入係の腰が唸る
イガラPON! を回せ!

来るぞ万博! 観光の主役は君達だ! そんな時代なんです。

場所:ハイトピア伊賀 + 駅前多目的広場

中高生への挑戦状

第2回 U-18

伊賀学王
決定戦!

豪華賞品をGETせよ!

イガコレサミット

激論! 世界を魅了させる
伊賀のコレカラ?!

いよいよオープン!

にぎわい忍者回廊プロジェクト
特別内覧会

伊賀の食を考える
タベコレ

×

伊賀上野まちなか市

伊賀マルシェ

伊賀食大集合!

主催(共催): 伊賀市・伊賀上野DMO

協力: 上野商工会議所・伊賀市商工会・(株)まちづくり伊賀上野・ダーコラボラトリ・(株)伊賀市にぎわいパートナーズ

問い合わせ: TEL 0595-22-9670(観光市観光戦略課※平日のみ) TEL 0595-26-7788(一般社団法人 伊賀上野観光協会)

e-mailでのお問い合わせは info@iga-guide.com

※時間、内容等は変更の可能性があります。

EVENT PROGRAM すべて参加無料

※会場の都合上、入場を制限する場合があります。
※本チラシ記載の時間や内容等は変更する可能性があります。
※最新情報については、右記QRコードより
「イガコレ 観光EXPO 2025特設サイト」で確認ください。

申込・詳細はこちら



イガコレ 観光EXPO 2025特設サイト

無料駐車場：
桃青の丘幼稚園

9:30～17:00

駐車場へのアクセス、
ご利用についてはコチラ→



伊賀学王決定戦!

豪華賞品をゲットせよ!

事前申込制(当日観覧は申込不要)

ハイトピア伊賀5階多目的大研修室

予選10:00～11:00

3人1組で伊賀学の頂点を目指せ!



参加チームによる午後からの決勝進出を
かけた激しいクイズバトル!



本選15:00～16:15

予選を勝ち抜いた4組による

優勝決定戦!

テレビでおなじみ25枚のパネルを使った
頭脳戦クイズバトル。応援・観戦也大歓迎。



イガコレサミット

激論! 世界を魅了させる
伊賀のコレカラ?!

申込不要

ハイトピア伊賀5階多目的大研修室

11:15～12:00

伊賀市長×現役高校生



13:30～14:30

伊賀市長×豪華ゲスト (※HPで公開)



タベコレ ×

伊賀上野まちなか市
伊賀マルシェ

伊賀の自慢できる食の魅力満載!



駅前多目的広場

10:00～16:00



イガラPON抽選券付の
タベコレチケットも販売!



いよいよオープン! にぎわい忍者回廊プロジェクト特別内覧会

事前申込制

12:15～13:15(予定)

今年オープンする
新施設を一足先に
見学しよう!



旧上野市庁舎



伊賀流忍者体験施設

イガコレスタンプラリー

4か所に設置してあるスタンプを集めて、ハイトピア伊賀5階ロビーにお持ちください。素敵なプレゼントをご用意しております。

タベコレ会場

伊賀流忍者
体験施設

ハイトピア伊賀
1階エントランス

ハイトピア伊賀
5階ロビー

担当連絡先
人権生活環境部 人権政策課 担当者名：久保田 電話番号：0595-22-9683

人権啓発パネル展の開催

（１）目的

多くの市民にさまざまな人権問題に触れてもらい、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消をめざします。

（２）展示内容

①人権政策課「人権啓発パネル展」

東日本大震災から今年で 14 年が経とうとしています。時の経過とともに、災害の記憶は徐々に薄れてしまいます。しかし原発事故の影響で県外へ避難した人たちを忌避・排除する差別が起こったという事実があります。人権侵害と言う二次災害を起こさないために、当時のことをふりかえてみましょう。

部落差別（同和問題）②パネルも併せてご覧ください。

テーマ：「部落差別（同和問題）Ⅱ」「福島差別に学ぶ」（チラシ添付）

期 間：3月3日（月）～3月28日（金）

平日のみ 午前8時30分～午後5時15分

伊賀市役所 本庁舎3階フロア （伊賀市四十九町3184番地）

②寺田市民館「じんけん」パネル展

ハンセン病は感染力が非常に弱く、現代では完治する病です。しかし国の誤った政策により強制的に隔離が行われ、排除と差別の対象となり、今なお苦しんでいる人々がいます。ハンセン病患者や元患者の人々の長い苦闘の歴史を学びましょう。

テーマ：「ハンセン病を知る」（チラシ添付）

期 間：3月5日（水）～3月28日（金）平日のみ 午前9時～午後5時

※3月11日（火）、18日（火）は午後7時30分まで延長

寺田教育集会所 第1学習室 （伊賀市寺田225番地）

③いがまち人権センター「いがまち人権パネル展」

2月に展示したいがまち人権センターの活動についての紹介パネルに加えて、いがまち人権センターの職務と役割、その取組みを紹介しています。いがまち人権センターの取組みから、人権について考えてみましょう。

テーマ：「2024年度いがまち人権センター活動紹介 部落差別と向き合う」（チラシ添付）

期 間：3月4日（火）～3月31日（月）平日のみ 午前9時～午後5時

※3月6日（木）、13日（木）は午後7時30分まで延長

いがまち人権センター （伊賀市柘植町8898番地）

じんけんけいはつばねるてん 人権啓発パネル展

【3月のテーマ】

①「部落差別(同和問題)II」

ぶらくさべつ ね こ お ろん
部落差別について、「寝た子を起こすな論」という、そっ
としておけば次第に差別はなくなっていくという考 え方が
あります。

さべつ じょちょう げんどう こうどう か こ
しかし、差別を助 長するような言動、行動、書き込み、
へんけん せんにゅうかん もんだい かいしょう
偏見、先入 観などがあるかぎり、この問題が解 消すること
はありません。

さべつ ただ まな さべつ ばん
差別について正しく学 ぶことこそが差別をなくす 1 番の
ほうほう
方法です。

てんじきかん
【展示期間】

がつみっか げつ がつ にち きん
3月3日(月) ~ 3月28日(金)

てんじばしょ
【展示場所】

ほんちょうしゃ かい きたがわ え れ ベー た - ほ - る
①本庁舎 3階 北側エレベーターホール

と あ
【問い合わせ】

じんけんせいさくか でんわ
人権政策課 TEL 0595-22-9683

②「福島差別に学ぶ」

ひがしにほんだいしんさい ことし ねん た
東日本大震災から今年で 14年が経とうとしています。

とき けいか さいがい きおく じょじょ うす
時の経過とともに、災害の記憶は徐々に薄れてしまいま

す。しかし原発事故の影響で県外へ避難した人たちを忌避・
はいじょ さべつ お じじつ
排除する差別が起こったという事実があります。

じんけんしんがい に じ さいがい お とうじ
人権侵害という二次災害を起こさないために、当時のこと
をふりかえ
返ってみましょう。

ほんちょうしゃ かい こくちょうえつらんしつ へきめん
②本庁舎 3階 国調閲覧室 壁面

ないせん
(内線2611)

てらだしみんかん

てん がつ

寺田市民館「じんけん」パネル展3月

びょう し ハンセン 病 を知る

びょう かんせんりょく ひじょう よわ げんだい かんち やまい
ハンセン病は感染力が非常に弱く、現代では完治する病
くにあやま せいさく きょうせいてき かくり おこな
です。しかし国の誤った政策により強制的に隔離が行わ
はいじょ さべつ たいしょう いま くる ひとひと
れ、排除と差別の対象となり、今なお苦しんでいる人々が
びょうかんじゃ もとかんじゃ ひとひと なが くとう
います。ハンセン病患者や元患者の人々の長い苦闘の
れきし まな
歴史を学びましょう。

ばしよ てらだきょういくしゅうかいしよ だい がくしゅうしつ
場所：寺田教育集会所 第1学習室

にちじ がついつか すい にち きん
日時：3月5日(水)～28日(金) 9:00～17:00

えんちょうび がつ にち か にち か
延長日：3月11日(火)・18日(火)

てんじ
*19:30まで展示しています。

と あ さき てらだしみんかん
お問い合わせ先:寺田市民館
TEL/FAX 23-8728



じんけんせんたーばねるてん いがまち人権センターパネル展

ねんど じんけんせんたーかつどうしょうかい 2024年度いがまち人権センター活動紹介 ぶらくさべつ む あ 部落差別と向き合う

じんけんせんたー じんけん かん ばねるてん まいつきおこな
いがまち人権センターでは、人権に関するパネル展を毎月行っています。

がつ がつ かつどうしょうかい ばねる くわ じんけんせんたー しょくむ やくわり と く
3月は2月の活動紹介パネルに加えていがまち人権センターの職務と役割、その取り組みを
ばねる てんじ
パネルにして展示をします。

かいほううんどう なか どうわたいさくじぎょうとくべつそちほう じっし けいいい せいか
○解放運動の中から「同和対策事業特別措置法」が実施されてきた経緯や成果。

ねん がつ どうわたいさくじぎょう かんれんほう ほうしつこう あと どうわしきく
○2002年3月「同和対策事業」関連法が法失効となった後の同和施策のありかた。

いしきしょうさ ぶらく たい いしき げんじょう
○意識調査をもとにした部落に対する意識の現状。 など

ばねる つう じんけん かんが
パネルを通じて、人権について考えてみませんか。

がつ じんけん へいわ かんきょうでー 《3月の人権・平和・環境デー》

ついたち えい ずさべつ ぜろ ひ こくれんどうどうえい ずけいかくゆーえぬえいず せいでい
1日 エイズ差別ゼロの日[国連合同エイズ計画UNAIDSが制定]

みっか ぜんこくすいへいしゃそうりつ すいへいしゃせんげん ようか こくさいじよせいでー
3日 全国水平社創立・水平社宣言 / 8日 国際女性デー

いち ひがしにほんだいいんさい ねん
11日 東日本大震災(2011年)

いち こくさいじんしゅさべつてつぱいでー せかいだうんしゅう ひ
21日 国際人種差別撤廃デー / 世界ダウン症の日

いち じんしゅさべつ たたか ひどびと れんたいしゅうかん
21~27日 人種差別と闘う人々との連帯週間

いち せかいみず ひ 23日 世界気象の日 / みえけんじんけんけんせんげん ねん
22日 世界水の日 / 三重県人権県宣言(1990年)

か せかいけっかくてー いちじる じんけんしんがい かん しんじつ たい けんり ぎせいしゃ そんげん こくさいじんけんてー
24日 世界結核デー / 著しい人権侵害に関する真実に対する権利と犠牲者の尊厳のための国際人権デー

いち こうりゅうちゅう ゆくえふめい すたっふ れんたい こくさいでー せかいかくち こうりゅうちゅう ゆくえふめい こくれんすたっふ
25日 拘留中または行方不明のスタッフと連帯する国際デー(世界各地で拘留中または行方不明の国連スタッフの
そうきかいほう はっけん もと ひ
早期解放・発見を求める日)

どれいおよ たいせいようかんどれいぼうえきぎせいしやついどうこくさいでー
奴隷及び大西洋間奴隷貿易犠牲者追悼国際デー

いち きょういくきほんほうこうふきねん び ねん
31日 教育基本法公布記念日(1947年)

【期 間】 2025年3月4日(火)~3月31日(月)

ごぜん じ ごご じ ど にちようび しゅくじつ きゅうかん
午前9時~午後5時 ※ただし、土、日曜日・祝日は休館します。

がつおひか にち もく ごご じ ぶん えんちよう
※3月6日、13日(木)は午後7時30分まで延長します。

【展示形式】 企画パネル

【展示会場】 〒519-1402 伊賀市柘植町8898番地

いが しじんけんせいかつかんきょうぶどうわか じんけんせんたー
伊賀市人権生活環境部同和課いがまち人権センター

てんわばんごう
電話番号(0595)45-4482

もより いんたーちえんじ めいはんこくどうか みつげいんたーちえんじ くるま やく ふん
(最寄の I C)名阪国道上柘植 I C より、車で約2分

担当連絡先
企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室
担当者名：杉永
電話番号：0595-41-0400

伊賀市本庁舎アート情報（3月展示）の開催

＜発表内容＞

市民の誰もが文化芸術に触れる機会を提供するため、本庁内に市民ミニギャラリーを設置し、展示作品を広く募集しています。今月の展示は次のとおりです。

また、多くの皆さんに文化芸術に触れ親しんでいただくため、本庁舎1階にも市民の作品や生花を展示します。

（1）展示場所 伊賀市本庁舎4階 市民ミニギャラリー
1階 玄関横

（2）展示期間 3月3日（月）～3月31日（月）
午前8時30分～午後5時15分（市役所の開庁時間に準ずる。）
※準備・撤去の都合により展示のない時間帯が生じる場合があります

（3）展示内容

○【4階市民ミニギャラリー】

現代アート ^{もりざね}森實 ^{はるみ}春美 ^{さくひんてん}作品展

○【1階玄関横】

伊賀市寄贈作品の展示

^{しょうが}書画 ^{ゆめ}「夢ノ國カラ」 ^{さかき}榊 ^{ばくざん}莫山

○華道（伊賀華道協会）

3月3日	～	3月7日	^{みしょうりゅう} 未生流
3月10日	～	3月14日	^{こうしゅうりゅう} 甲州流
3月17日	～	3月21日	^{こうしゅうりゅう} 甲州流
3月24日	～	3月28日	^{さがりゅう} 嵯峨御流
3月31日	～	4月4日	^{ほんのうじ} 本能寺

（4）主 催 者 伊賀市 企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室